

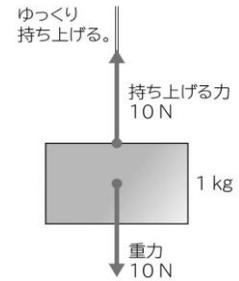
3章 仕事とエネルギー

1. 仕事

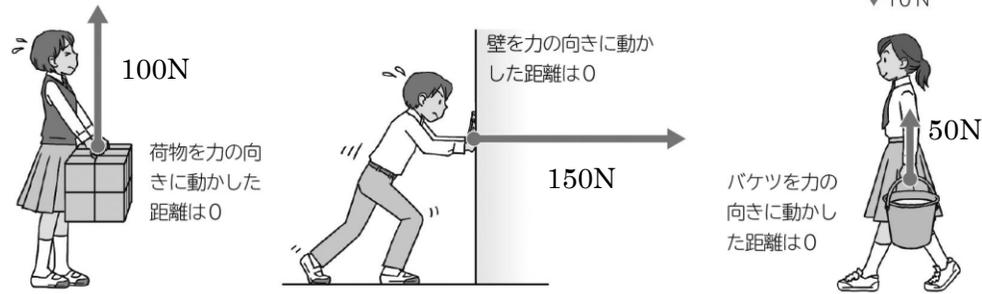
(1)  …力を加えて物体を動かしたときの作業量。単位 [  ]  
記号

仕事 [  ] = の大きさ [  ] 力の向きに動かした [  ]

(例) 1kgの物体を重力に逆らって80cm持ち上げるときの仕事の大きさは何 J か。

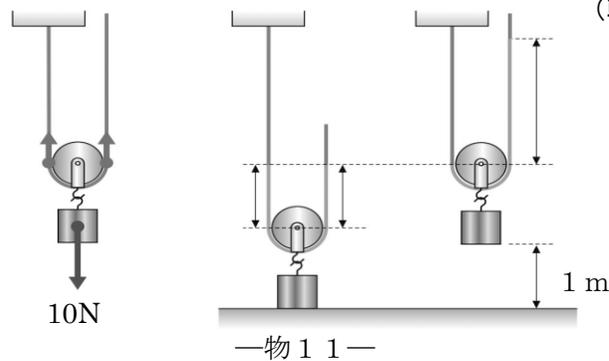


<仕事は0の例>



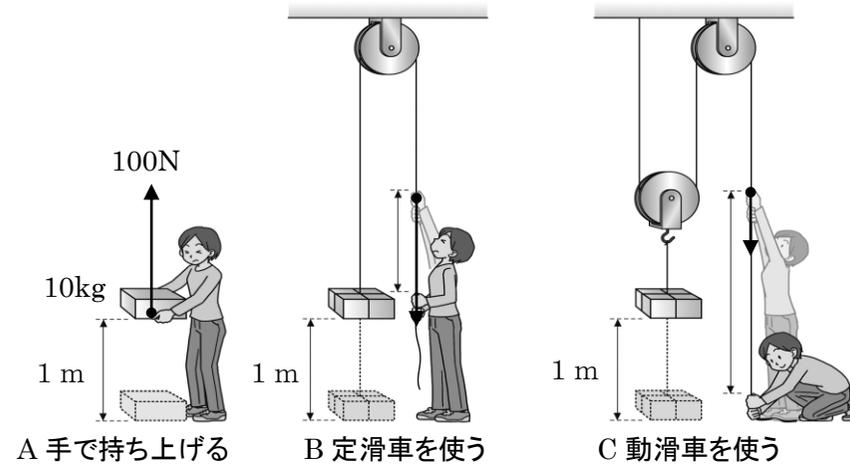
(2) 仕事の原理

- …力の向きを変える。(軸が固定)
- …ひく力が \_\_\_\_\_ になり、引く長さは \_\_\_\_\_ になる。(軸が可動)



—物 1 1—

<滑車を使ったときの仕事> 10kgの物体を1m持ち上げる仕事。



Aの仕事

Bの仕事

Cの仕事

- …物体を動かすときに、斜面や道具などを使って力を \_\_\_\_\_ すると、逆に、物体を動かす距離が \_\_\_\_\_ なる。  
⇒結果として、仕事の大きさは \_\_\_\_\_。

—物 1 2—